

予餞会

2月24日(木)、3年生の卒業を前に「予餞会」を開催しました。今回の予餞会は、感染症拡大防止の観点からオンライン開催とし、ウェブ会議システムを利用して各クラスに配信しました。

本校では、1・2年生から3年生への感謝の気持ちを伝える「桜の会」と、3年生から後輩たち、お世話になった先生方への感謝の気持ちを伝える「飛翔の会」の2つの会を併せたものが「予餞会」になります。

例年通り、「1～3年生+教員」で構成されるバンドによるオープニングソングを披露することから予餞会はスタートしました。桜の会では1・2年生が事前に作成した映像を披露し、感謝の気持ちを伝えました。飛翔の会では、映像披露の他、3年生がカメラ越しの後輩や先生方に一人一言語りました。涙ながらに語る3年生の姿も多く見られました。



予餞会を終えて



今年の子餞会はオンライン開催という新しい形態での開催となりました。私自身、開催されるかとても不安でした。先生方、開催していただきありがとうございました。予餞会企画委員で作成したステージバックには「咲け」という文字を入れ、手形アートの花を描きました。三年生の皆さんに花のように咲いて、輝いてほしいという思いをこめました。



本番で、3年生の一人一言を見て、「予餞会を開催してよかった」と思いました。普段見られない3年生の涙。すごく感動しました。先輩方に「西彼杵高校でよかった」と思っていただけでいたらとてもうれしいですし、予餞会企画委員会一同開催できてよかったと思います。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。短い間でしたがありがとうございました。

予餞会企画委員会 代表 榎並和華菜